

たむらのじぶん

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まります

いつも以上に寒さと雪の多さを感じる今年の冬です。年明けすぐから新型コロナウイルス感染症により、11都府県には2度目の緊急事態宣言も発令されています。感染拡大が続いている中、2月下旬から日本でも新型コロナウイルス感染症予防ワクチンの接種が始まる見込みです。ワクチンは海外で開発されたワクチンの為、日本への供給量や日程がはっきりと確定せず、現時点では確定された詳細は出ていません。さらに、今回開発されたワクチンは、新型コロナウイルスの遺伝物質を合成するという新しい仕組みにより開発されたもので実用化例がないこともワクチン接種への不安に繋がっている方もいるかと思います。ちなみに、ワクチンはその時に供給されているものを受け取る為、受ける方がワクチンを選択することはできません。

ワクチン接種は強制されるものではありません。しかし、年齢問わず世界的に感染が拡大し続けていることと、高齢者や基礎疾患がある方の重症化リスクが高いことなども踏まえ、自身や家族の体調や状況、学校、仕事環境も含めてワクチン接種を受けるか考えましょう。接種時期が近くなると各市町村から手続き方法、接種会場などの連絡が届きます。ワクチンの有効性と副反応のリスクの双方について理解した上で、決して人任せにせず選択するようにしましょう。



ワクチン接種時期 (予定)

- 2月下旬～ 医療従事者
- 3月下旬～ 65歳以上の高齢者
- 4月下旬～ 持病がある方や
高齢施設職員
- 5月以降～ 一般国民

2月	4日(木) 午後休診 18日(木) 午後休診 25日(木) 午後休診
3月	4日(木) 午後休診 5日(金) 午後休診 11日(木) 午後休診 17日(水) 休 診 25日(木) 午後休診

※予定は変更になる場合がございます。

～新型コロナウイルスワクチン接種について～

目的

新型コロナウイルス感染症を予防し死者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図る。

海外で開発・承認された新型コロナワクチン

	タイプ	仕組み	接種回数
ファイザー / ビオンテック (米)	mRNA ワクチン	新型コロナの遺伝子情報を 脂質の膜で包んだものを注射 すると細胞内で抗原タンパク質 が作られ免疫がつく	2回
モデルナ (米)			2回目 21日後
アストラゼネカ / オックスフォード大 (英)	ウイルス ベクター ワクチン	新型コロナの遺伝子情報を 他の無害なウイルスに入れた ものを注射すると細胞内で 抗原タンパク質が作られ免疫 がつく	2回 2回目 28日後

副反応

ワクチン接種後は、体内に異物を投与するため接種部位の腫れ・痛み、発熱、頭痛などの副反応が起こることがあります。治療を要したり、障害が残るほどの重度のものは極めて稀であるものの、何らかの副反応が起こる可能性を無くすることはできません。

新たに開発されたmRNAワクチンは、注射することでその情報が長期に残ったり精子や卵子の遺伝情報に取り込まれることはないと考えられています。

新年のあいさつ

今では感染予防でマスクをつけての外出が当たり前となっています。マスクを付けるからとお口の事がちょっと後回しになってしまいか。口は身体への入り口です。私たちは、口の中だけではなく関連する身体のことにも目を向けています。そして、よい情報を皆さんにお伝えできるよう学び、皆さまの健康づくりのお手伝いをさせて頂きります。本年も宜しくお願ひ致します。

